

From SORA

みなさま、こんにちは。B-GROOW(ビーグロウ)の空でございます。

夏の最も暑い季節を迎えました。先日、群馬県桐生市で最高気温40.4℃が観測されたことも記憶に新しいですが、今年は例年になく暑い夏になったようです。

さて、人材不足が深刻な14業種を対象に一定の技能と日本語能力のある外国人に日本での就労を認める『改正出入国管理法』が2019年4月に施行され、外国人人材活用に門戸が開かれました。コロナ禍をうけ伸び率は鈍化しているものの、外国人労働者数は増加しています。今号より2回にわたり、『外国人労働者』について考察いたします。お目通しただけですと幸いです。

株式会社B-GROOWは、夏よりも熱く、みなさまのお役に立てますよう一層の精進を重ねてまいります。まだまだ厳しい暑さが続きます。みなさまの健康とより一層のご活躍をお祈り申し上げます。



空直美

外国人労働者との関わり方

近年、身近な場所で働く外国人労働者をよく目にするようになりました。みなさまの中には、外国人労働者との関わりに戸惑いや不安を感じた経験をお持ちの方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

ニュースレターvol.31・vol.32では、外国人労働者との関わり方について2回シリーズで考えます。今回はまず、日本における外国人労働者の状況を見てまいりましょう。



外国人労働者とは

外国人労働者とは、自国以外で就労する人のことで、日本では、出入国管理及び難民認定法上、以下のカテゴリーに分類されています。そして、そのカテゴリーによって定められた範囲内の就労が可能となっています。

日本で就労する外国人のカテゴリー

【就労目的で在留が認められる者】

専門的・技術的な職業等

【身分に基づき在留する者】

定住者(主に日系人)、永住者
日本人の配偶者等

【特定活動】

技能実習性、EPAに基づく外国人看護師
ワーキングホリデー等

【資格外活動】

留学生のアルバイト等



外国人労働者は年々増加傾向にあります。
厚生労働省 令和3年のデータは以下のとおりです。

在留資格別外国人労働者数(対前年増加率上位3資格)

【特定活動】(技能実習は除く)

65,928人 [前年比44.7%増]

【専門的・技術的分野の在留資格】

394,509人 [前年比9.7%増]

【身分に基づく在留資格】

580,328人 [前年比6.2%増]

今や日本にいる外国人労働者数は、およそ170万人です。また、外国人労働者数だけでなく在留外国人数も年々増加し続けており、外国の方々との関わりは、日常生活においても欠かせないものとなっています。

外国人労働者が抱える問題

日本人の労働人口減少で、外国人労働者の役割は増す一方です。しかし、物価の安い発展途上国からの外国人労働者を「安い労働力」として受け入れている現状があり、多くの問題が発生しています。具体的には、劣悪な労働環境、不当な低賃金、残業代の不払い、いじめやパワハラなどが挙げられます。

また、言葉や文化の違いから、職場や地域社会とのコミュニケーションがとれず、孤独を感じている外国人労働者も少なくありません。

おわりに

いかがでしたでしょうか。次回ニュースレターvol.32では、以上のような問題の解決方法、特に外国人労働者とのコミュニケーションについて考えます。楽しみにお待ちしておりますと幸いです。

■ 変化する働き方

新型コロナウイルスの流行により、2020年度以降テレワークを導入する企業が増加しました。しかし、2022年度の非常事態宣言解除後、コロナへの対応策が定着してきたこともあり、従来の出社型の勤務制度に戻す企業も増えてきました。今後、働き方はどのように変化していくのでしょうか。

■ 最近の動向について

今年5月にホンダが全従業員を対象に原則週5日出社へと方針転換しました。一方、7月にNTTで国内グループの従業員3万人を対象にテレワークを原則とする勤務体制が導入されました。

日経新聞の調査によると、2022年6月の主要企業が本社を置く都心のオフィス街での出社はコロナ以前の6割にとどまっているという結果が出ており、企業がそれぞれ自社の状況に合わせた勤務体制を模索していることがうかがえます。

■ テレワークのメリット・デメリット

テレワークには、さまざまなメリットがある一方で、デメリットもあります。中でもメンタルヘルスの問題が大きな課題となっています。

テレワークのメリットとデメリット

メリット

- ・ パンデミックが抑制される
- ・ 従業員の生産性が向上する
- ・ 多様な人材の雇用・活用ができる
- ・ 企業のDX化が促進される

デメリット

- ・ コミュニケーションがとり辛い
- ・ 仕事の細かい調整が行き届かず長時間労働につながる
- ・ 優秀な人に仕事量が偏るなど柔軟な仕事の割り振りができなくなる
- ・ メンタル不調が起きやすい

■ テレワークの課題解決 ～ハイブリッドワーク～

テレワークの課題の解決策として、従来のオフィスワークとテレワークを組み合わせた『ハイブリッドワーク』が注目されています。例えば、集中して行いたい業務はテレワークで、チームメンバーと対面することで効率よくすすめられる業務はオフィスワークで行う、という取り入れ方があげられます。働き方へのさまざまなニーズに対応することで、離職リスクを減らしながら、従業員の長期雇用を実現することにつながります。

『ハイブリッドワーク』は、オフィスワークとテレワーク双方のデメリットを補い、メリットを活かした働き方といえるでしょう。

■ おわりに

コロナ禍の影響により、急速にテレワークが浸透しましたが、一方でオフィスワークのメリットも再確認されています。柔軟性のある新しい働き方として『ハイブリッドワーク』を検討されてみてはいかがでしょうか。

(文責：コンサルティング事業部 香月 裕美)

株式会社 B-GROOW

Mail sora@b-groow.com

HP <https://www.b-groow.com>

〒813-0017

福岡県福岡市東区香椎照葉3-3-1-2825

TEL 092-405-2769

FAX 092-405-3579

Business manner One point Lesson

-Vol.2-



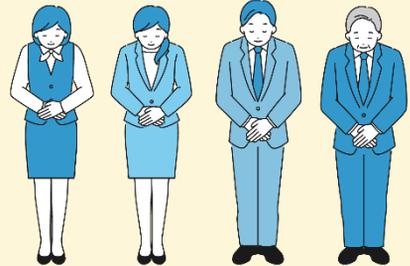
みなさまは、ビジネスマナーで迷ったことはありませんか。社会人として知っておきたいビジネスマナーの基本をもう一度見直して、明日からの業務に、自信を持って取り組んでまいりましょう。

今回のテーマは【おじぎ】です。

【おじぎ】とは頭を下げて挨拶をすることで、日々、さまざまな場面で目にする行為です。おじぎには、挨拶の言葉を述べながらおじぎをする『同時礼』と、相手に視線を向けて挨拶の言葉を述べた後におじぎをする『分離礼』があります。ビジネスの場面でふさわしいおじぎは『分離礼』で、**語先後礼**を心がけることが重要です。

おじぎのポイント

- ❖ 立ち止まっておじぎをしていますか。
- ❖ 下げる時よりゆっくり上げていますか。
- ❖ 上半身を腰からまっすぐに曲げていますか。



みなさまの姿は、いつも誰かに見られています。ほんの少し意識を変えることで、みなさまの印象がぐっと変わることでしょう。

マナーの本質は、他者への思いやりの心です。身に付けたマナーは、きっとみなさまの活躍を後押ししてくれるはずです。



(文責：コンサルティング事業部 樺山 恭子)

■ 編集後記

毎日のように熱中症の話題を耳にするほどの暑さの中、6日から夏の高校野球が開催されます。今年は感染症対策に万全を期して、有観客での試合が予定されています。高校球児たちの一生懸命なプレーには毎年感動させられますが、観客席からの応援団やチア、吹奏楽部や学生のみなさんの熱い応援もまた感動をよびます。

まだまだ健康に留意する日々が続きますが、みなさま、よい夏をお過ごしください。

(編集担当：香月 裕美)